



平成20年11月5日

各 位

会社名 中外鉱業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 安藤道明  
(コード番号 1491 東証・大証二部)  
問合せ先 IRセンター室長 桜庭 勲  
(TEL. 03-3201-1541)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年9月5日に公表しました平成21年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想数値の修正

(金額の単位 百万円)

##### (1)平成21年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	22,000	2,520	2,500	0	0円00銭
今回修正予想 (B)	22,040	2,290	2,260	△350	△1円20銭
増減額 (B - A)	40	△230	△240	△350	—
増減率 (%)	0.2	△9.1	△9.6	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	12,633	△150	△187	△35,808	△123円61銭

##### (2)平成21年3月期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	41,850	2,540	2,500	0	0円00銭
今回修正予想 (B)	39,000	2,520	2,200	△400	△1円38銭
増減額 (B - A)	△2,850	△20	△300	△400	—
増減率 (%)	△6.8	△0.8	△12.0	—	—
(ご参考)前年実績 (平成20年3月期)	31,287	△102	△177	△35,959	△124円13銭

## 2. 個別業績予想数値の修正

(金額の単位 百万円)

### (1)平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 ( A )	21,000	2,650	2,630	120	0 円 41 銭
今回修正予想 ( B )	21,100	2,545	2,530	20	0 円 06 銭
増減額 ( B - A )	100	△105	△100	△100	—
増減率 ( % )	0.5	△4.0	△3.8	△83.3	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	11,394	△158	△170	△35,533	△122 円 66 銭

### (2)平成 21 年 3 月期業績予想の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 ( A )	39,650	2,670	2,640	120	0 円 41 銭
今回修正予想 ( B )	38,000	2,450	2,400	0	0 円 00 銭
増減額 ( B - A )	△1,650	△220	△240	△120	—
増減率 ( % )	△4.2	△8.2	△9.1	—	—
(ご参考) 前年実績 (平成 20 年 3 月期)	28,792	△148	△185	△35,683	△123 円 18 銭

## 3. 修正理由

貴金属事業において金地金の販売が好調に推移したことに加え、不動産事業において都内の物件の販売が寄与したことから、売上高は平成 20 年 9 月 5 日に公表した連結業績予想の水準で推移いたしました。

しかしながら、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融市場の混乱、為替相場の急激な変動等により世界景気の先行きに不透明感が強まり、金、プラチナ等の貴金属価格の急落、金融市場の混乱に伴う不動産市況の悪化、世界景気の後退に伴う北米、欧州、アジアへの機械輸出需要の減少、自動車業界をはじめとする国内設備投資の減少が影響したことから、平成 21 年 3 月期の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益がそれぞれ前回発表予想を下回る見通しとなりました。

(注) 上記の予想は、発表日現在における入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上